

# 海と大地の恵みに満ちた 別海町

べつかい

<http://betsukai.jp/>

別海町観光協会 TEL 0153-75-2111

<http://betsukai-kanko.jp/>

別海町は、乳牛・肉牛を合わせて11万頭を数え、生乳生産量日本一を誇る酪農王国です。また、ラムサール条約登録湿地である野付半島・野付湾・風蓮湖など世界的にも貴重な自然環境に恵まれています。野付湾の風物詩である打瀬舟の光景や牧草が地平線まで広がる雄大な農村風景は多くの人々を魅了しています。

## BETSUKAI

A "dairy kingdom" that boasts Japan's largest milk production. The magnificent rural landscape stretching to the horizon is fantastic, and enchants many people.



### ①新酪農展望台

見渡す限りの広い牧草地と、その中で伸びる草を食むホルスタインの風景は、酪農日本一を誇る別海町の象徴的な風景です。

MAPCODE 496 558 301\*77



### ③トドワラ・ナラワラ

#### 野付半島原生花園

海水に浸食されたトドマツ・ミズナラが立ち枯れた光景は、まさに地の果てを想わせる趣です。半島全体、特にネイチャーセンターからトドワラへ続く遊歩道沿いと、野付埼灯台周辺に原生花園があります。6月からセンダイハギ・エソカンゾウ・ハマナス・ノハナショウブなど色鮮やかな花々が咲き、一面を埋め尽くします。



MAPCODE 941 579 410\*55



MAPCODE 941 663 703\*08

### ④打瀬舟

野付湾内は天然のアマモ(海藻)に覆われており、水深は浅いところで1m、深くても5mほどしかありません。このアマモが北海シマエビの生息地となっています。毎年夏と秋の2回にわたって行われる、打瀬舟による北海シマエビ漁は、野付湾の代表的な風景として多くの観光客やカメラマンたちに愛されています。



MAPCODE 941 550 385\*63

### ②野付半島

野付半島は、潮流によって長い年月をかけ運ばれ、堆積した土砂によって形成されました。根室海峡(オホソク海)に突き出した形で全長は約26kmにもおよび日本最大の砂嘴(さし)になります。この一帯には、トドワラ、ナラワラ、原生花園など、さまざまな見どころが混在しています。



### ⑤「日本のウニ塩湖」野付湾の水平線

野付半島の内湾、野付湾は、冬になると一面凍りつき、海の上を歩くことができます。1月下旬頃から3月上旬頃だけ現れる白い世界は、まるで海外のよう。

■野付半島ネイチャーセンター  
野付郡別海町野付63番地 TEL0153-82-1270

### ⑥野付半島の野鳥

野付半島では、今までに235種類の野鳥たちが確認されています(日本で確認されている鳥の約40%、根室管内の65%に相当)。カモ・シギ・チドリの間が60%を占めます。オジロワシは日本で一部繁殖しており、野付半島でも通年見ることができ、オオワシは主に冬季に見られる冬鳥として親しまれています。ワシたちは10月頃から集まり始め、最大で400羽ほどが確認される事もありますが、また、半島先端部に野鳥観察小屋(ハイド)が設置され、快適に観察ができます。(2016年1月〜)



## 野付クルージング

日本一の砂の半島、野付半島・野付湾を望むクルージングです。野付半島の遊漁区に行き、潮干狩りを楽しめるコース、荒涼とした風景のトドワラまで行くコース、国後島を約8kmの間に望む外海コースがあります。野付湾では6月頃からゴマフアザラシが観られます。8月の多いときには毎年約60頭が確認されています。潮の干満によって違いはありますが、浅瀬で休む姿を観光船から間近に観察できます。

運行期間 5月〜10月末

■別海町観光船 TEL0153-86-2533



## 牧場体験

別海町は生乳生産量日本一。広大な別海町の酪農地帯での牧場体験は、楽しみながら動物やそこに生きる人々と交流し、体験を通して命の尊さや、命のあたたかさ、食べ物の大切さ、自然の大切さを知ることができます。



## チーズ・バター作り体験

チーズやバター、アイスクリームなどの製造が、プロの技術者の指導により、本格的に体験できます。自分で作ると、おいしさもまた格別です。

■株式会社べつかい乳業興社 乳製品加工研修施設  
野付郡別海町別海132-2 TEL0153-75-2160



### ⑦ヤウシュベツ川河口

ヤウシュベツはアイヌ語で「ヤ・ウシュ・ベツ」=「網罟の大川」と言い、『網で魚を捕らえる場所』という意味です。通称「土場川」とも呼ばれ、幕末の航路、明治・大正・昭和の中期までは根室等への物資輸送路でした。万年橋から望むヤウシュベツ温原と川との水面に映された青空の姿は、まさに絶景です。

MAPCODE 496 656 067\*12



### ⑧道の駅おだいとう 別海北方展望塔

国道244号沿い別海町尾岱沼中心街から約3kmに位置し、「白鳥台」に隣接した場所にあります。敷地内には北方領土返還を願い建設された「叫びの像」「別海北方展望塔」があり、展望塔からは野付半島の豊かな自然や国後島が一望できます。

MAPCODE 448 418 657\*62

野付郡別海町尾岱沼5番27 TEL0153-86-2449



### ⑨旧奥行白駅通所

国指定史跡/北海道指定有形文化財  
平成6(1994)年に北海道指定有形文化財、平成23(2011)年に国指定史跡に指定された旧奥行白駅通所は、明治末期から入植が行われた奥行白地区の交通拠点として、明治43(1910)年10月に開設されました。当時の建築様式をそのままとどめ、別海町に9カ所あった駅通所の中で現存する唯一のもので、※修復工事のため、平成30(2018)年(予定)まで内部の公開は中止。外観の見学は可能です。野付郡別海町奥行15-12

MAPCODE 496 535 231\*22



## ネイチャーガイドツアー

トドワラ・ナラワラ・原生花園などの見どころを、その成り立ちや、動植物について、ガイドさんによる説明を聞きながら回ります。色鮮やかな花々が咲き一面を埋めつくす景観は圧巻です。

■野付半島ネイチャーセンター TEL0153-82-1270



## 四角い太陽

蜃気楼の一種で、朝日が変形して見える現象。四角の他、ワイングラス型、つば型、だるま型などである。海水温と気温の差が大きい、水平線に雲がない等の条件が揃うと観測でき、寒さの厳しい2月の他、急に冷え込む秋口の10月頃にもみられる。観測場所は道の駅おだいとうなど。

## 注目イベント 別海町産業祭



別海町農村広場で開催される秋の味覚と地場産業PRイベントです。酪農・漁業双方の食を堪能できます。お腹がいっぱいになった後は、ばん馬競技をお楽しみください。秋晴れの中の多彩な催しが目白押しです。  
■開催時期/9月第3土・日曜日  
■開催場所/別海町農村広場



### 別海尾岱沼温泉

露天風呂から野付湾を眺め、海辺で遊ぶ海鳥や、打瀬舟のエビ漁風景を楽しむことができます。入浴後に肌がすべすべになる「美人の湯」として好評です。

### 別海モール温泉

地下50mから湧出した別海の大地の宝、天然モール温泉です。植物性でまろやかな湯は、天然の保湿成分を多く含み、肌への浸透性が高く血液の循環促進にすぐれ、温まりやすく冷めにくい特徴を持っています。入浴後に肌がすべすべになる「美人の湯」として好評です。



別海町は野付湾の海産物と、日本一の生乳生産量が自慢の町です。野付湾で獲れる大ぶりのホタテや、打瀬舟漁で有名な北海シマエビ、徳川幕府に献上されたと伝えられる西別鮭はブランドでもあります。また、生産量日本一の牛乳から、衛生的な環境で丁寧に生産されている乳製品は、どれもクセがなく食べやすい味に仕上げられています。



ホタテ 北海シマエビ 西別鮭 牛乳、乳製品  
■JF野付漁協直売センター海紋 TEL0153-86-2061  
JF別海漁協直売センター(りん) TEL0153-75-8111  
■株式会社べつかい乳業興社 TEL0153-75-2160

### ご当地グルメ 別海ジャンボホタテバーガー

ふんわりしたパンズの上から豪快にかぶりつくと、パリッとした春巻きの皮に包まれた、ジュシーでアツアツのジャンボホタテの旨みが口いっぱいに広がります。冷たい牛乳とも相性バツグンで、別海町に来て本当に良かったと思う逸品です。  
■別海町観光協会 TEL0153-75-2111

